

リーディング



21世纪日语学习丛书
日语在用·阅读系列

主编 凌 蓉

日语 幽默笑话 精华

 华东师范大学出版社

リーディング

21世纪日语学习丛书
日语在用·阅读系列

主编 凌蓉

日语幽默笑话精华



 华东师范大学出版社

图书在版编目(CIP)数据

日语幽默笑话精华/凌蓉主编. —上海:华东师范大学出版社, 2008
(日语在用. 阅读系列)
ISBN 978-7-5617-6088-8

I. 日… II. 凌… III. 日语-阅读教学-自学参考资料
IV. H369.4

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2008)第 077067 号

日语幽默笑话精华

主 编 凌 蓉
责任编辑 李恒平 孔 凡
审读编辑 梁晓兰 王洪玲
责任校对 朱 芬
装帧设计 黄惠敏

出版发行 华东师范大学出版社
社 址 上海市中山北路 3663 号 邮编 200062
电话总机 021-62450163 转各部门 行政传真 021-62572105
客服电话 021-62865537(兼传真)
门市(邮购)电话 021-62869887
门市地址 上海市中山北路 3663 号华东师范大学校内先锋路口
网 址 www.ecnupress.com.cn

印 刷 者 上海崇明县裕安印刷厂
开 本 890 × 1240 32 开
印 张 11
字 数 352 千字
版 次 2008 年 10 月第 1 版
印 次 2008 年 10 月第 1 次
印 数 4100
书 号 ISBN 978-7-5617-6088-8 / H · 392
定 价 20.00 元

出 版 人 朱杰人

(如发现本版图书有印订质量问题, 请寄回本社客服中心调换或电话 021-62865537 联系)

前言

本书共包含一百多个日本的幽默笑话。每一则笑话都经过精心挑选，既能体现日本民族的特色，又趣味高雅、令人莞尔。

本书中的笑话主要分为四大部分：“日本经典笑话”、“日本近代笑话”、“日本现代笑话”和“日本近代落语”。

“日本经典笑话”主要选自在日本广为流传的笑话。这些笑话涉及日本的饮食、建筑、自然环境以及日本人的生活方式、生活习惯、兴趣爱好等各个方面，要真正理解笑话的含义，不仅需要一定的日语语言功底，还必须深入了解日本社会、日本历史和日本文化。

“日本近代笑话”主要选自日本江户时代的笑话以及日本各地民间传说中的笑话。江户时代日本人受中国文化影响很大，因此一部分笑话与中国笑话相似，或者在中国笑话基础上稍加改编。

“日本现代笑话”包括两部分内容。一部分笑话的对象是现代日本社会出现的新事物、新动向；而另一部分笑话的对象则是现代日本人，笑话体现了当代世界对日本人的评价，当然这些评价有褒有贬。

“日本近代落语”主要选自日本著名的古典落语。日本的落语出现于江户初期，而落语这一表演艺术一直延续至今。因此落语中很大一部分也属于日本近代笑话。之所以把“落语”作为一个项目单独列出来，是因为落语具有与其他笑话不同的特点。落语最大的特点是高潮一般在结尾部分，出人意料的结尾不仅引人发笑，而且发人深省，给人留下无穷回味。

本书每则幽默笑话后面都附有单词一览、句型简析、汉语译文和文化背景。单词一览对笑话中出现的有一定难度的单词加以注释；句型简析则就较难懂的句型进行分析说明；汉语译文部分将整篇笑话翻译成汉语；文化背景部分则对日本社会的情况以及日本历史、日本文化等加以简单介绍，帮助读者加深对笑话内容的理解。

在本书编写过程中，得到上海外国语大学日本文化经济学院陈小芬教授和原日本专家村田淳美先生的指教，在此表示衷心的感谢。

限于学力，疏漏错误之处在所难免，恳请批评指正。

凌 蓉

2008年6月于上海外国语大学



目 录

日本经典笑话

目录

第一部分 日本经典笑话	1
1. 銀行さん	1
2. どっちが似ている	2
3. 柏餅	4
4. 烏と鶏と牛	6
5. 長い刀	8
6. 古鉄	10
7. 寒い故郷	12
8. 引っ越し	14
9. 猫の名前	16
10. 朝顔	18
11. 山椒	20
12. 命はいらない	22
13. 金魚と卵と達磨	24
14. お餅は遠火で	26
15. 平林	29
16. 三人癖	31
17. 蟻と蜂と蜘蛛	34
18. エンサラヤサラ	37
19. 火事の知らせ	42
20. 和尚と饅頭屋	47

第二部分 日本近代笑话 54

21. 獵師 54
22. 泥棒はどこ 56
23. 遠眼鏡 57
24. 鹿と鷹 59
25. 宿屋の目印 61
26. 山は火事 63
27. 鯛では不足 65
28. 禁酒 67
29. 「お」は付けるな 69
30. 秋茄子 71
31. 魚釣り爺さん 73
32. 鳩が聞いている 75
33. 釜 77
34. 一眼国 79
35. 石臼を背負って 81
36. ところてん 84
37. 飯を食わずに働く婿さん 86
38. 物忘れ 88
39. 饅頭 90
40. 櫓で家を漕ぐ 93
41. 尻を持て 95
42. 本当は何歳 98
43. うさぎ除けの呪い 100
44. 目から鼻 103
45. 壺算 105
46. 百足の医者迎え 108
47. 馬鹿の一つ覚え 111
48. 半殺し皆殺し 114



49. すいか畑の見張り	117
50. 孝行鏡	120
51. 面倒臭がり屋の話	123
52. 冗談のお願い	126
53. 長すぎた藁草履	130
54. 星落とし	134
55. 手品師とお太夫さんとお医者さん	138
56. 気が長い	142
57. ソローリ、来たわいな	147
58. 茶栗柿酢	151
59. 赤ん坊になったおじいさん	156
60. 鰻の行方	161
61. モモンガァ	166
62. 慌ての早吉	174

第三部分 日本現代笑話

63. 選挙	183
64. のぞみ	184
65. 女子大生	186
66. 大山商店	187
67. 平和	189
68. 質問	190
69. 何でも溶かす薬	192
70. 駄洒落	194
71. 不安	196
72. 作文	198
73. 魔法の湖	200
74. ジョークと日本人	202
75. 時計	204

76. 時間	206
77. 料金の内訳	208
78. イギリス流マナー	210
79. 定員オーバーの救命ボート	213
80. 秘策	216
第四部分 日本近代落语	220
81. 睨み返し	220
82. 夢の酒	224
83. 笠碁	229
84. 時そば	234
85. 粗忽の釘	239
86. あくび指南	244
87. 近日	249
88. ぞろぞろ	254
89. 饅頭怖い	259
90. 猫の災難	264
91. 初天神	269
92. 碁泥	275
93. 千両みかん	279
94. 火焰太鼓	284
95. 茶の湯	290
96. はてなの茶碗	296
97. 田能久	302
98. 持参金	308
99. 寿限無	313
100. お神酒徳利	318
101. 水屋の富	324
102. 寝床	329
主要参考文献	337



第一部分

日本经典笑话

1. 銀行さん

沖繩の浦添市で、あるおばあさんが銀行へ金を下ろしに行った。すると方言が分からんと言われた。するとばあさん、「ヒョー、金を預けに来た時は方言は分かったようだが、下ろす時にはなんで分からないんだろう？」

单词一览:

銀行(ぎんこう)	(名) 銀行
方言(ほうげん)	(名) 方言, 地方话, 土话
預ける(あずける)	(他下一) 寄存, 存放; 委托, 托付
なんで	(副) 何故, 为什么

句型简析:

(1) なんでも……だろう

「だろう」接在各种词后面,「なんでも……だろう」相当于汉语的“为什么……呢”。

汉语译文:

银 行

冲绳的浦添市,有个老奶奶去银行取钱。银行的人说听不懂方言。于是,老奶奶说:“噫,来存钱时好像听得懂方言,取钱时怎么就听不懂了呢?”

文化背景:

日本各地有各地的「方言」,如「大阪方言」、「东北方言」、「九州方言」、「冲绳方言」等。其中,「冲绳」的「方言」与日本的「共通语」相差最远,十分难懂。例如「冲绳方言」中把「いただきます」说成「くわっちーさびら」,把「ご馳走様でした」说成「くわっちーさびたん」。

2. どっちが似ている

「これ三太夫。」

「はっ。」

「余の顔が猿に似ていると申す者がいるが、まことに猿に似ているかどうか、正直に申せ。」

「はっ、殿が猿に似ているのでなく、猿が殿に似ているのでございます。」

单词一览:

どっち

(代) 哪一个,哪一方面

似る(にる)

(自上一) 相似,像;类似

これ

(代・感) 这,此;这么,这样;现在;喂



三太夫(さんだゆう)	(名) (贵族、富豪家中的)管家,管事的
はっ	(感) (对尊长的应答声)是
余(よ)	(代) 余,予,吾,我
顔(かお)	(名) 脸,面孔;表情,神色;面子,脸面
猿(さる)	(名) 猴子,猿猴;耍小聪明的人,只会模仿别人的人
申す(もうす)	(他五) (「言う」、「話す」、「告げる」的谦让语)说,讲,告诉,叫做
者(もの)	(名) 人,者
まことに	(副) 真,实在,诚然,的确
正直(しょうじき)	(名・形動・副) 正直,直率,老实;实在,说实在话
殿(との)	(名) 殿下,主人;老爷

句型简析:

(1) ……かどうか……

「かどうか」接在各种词后面,相当于汉语的“是不是……”。

(2) ……でなく……である

「でなく」和「である」接在体言后面,「……でなく……である」相当于汉语的“不是……而是……”。

汉语译文:

谁 像 谁?

“喂,管家。”

“哎。”

“有人说我的脸像猴子,你老老实实在地说,究竟像不像猴子。”

“哎,不是老爷您像猴子,而是猴子像您。”

文化背景:

「^{にほんざる}日本猿(日本猴)」是日本特产的猕猴科猴,以栖于纬度最高地区而闻名。体长 60 cm 左右,毛色为黑褐色,腹部稍白,面部与臀部呈红色,有颊囊。一般 30 至 50 只一起群居于山林中,以果实、树芽、昆虫等为食。

3. 柏餅

山奥^{やまおく}から、町^{まち}までやってきた男^{おとこ}が、

「ああ、腹^{はら}減^へった。」

見^みると、川^{かわ}の 辺^{ほとり}に、店^{みせ}があつて、

『柏餅^{かしわもち}』

と書^かいてあります。さっそく、一皿^{ひとさら}もらつて、

「あの、この餅^{もち}、どうやって食^くうのかね。」

店^{みせ}のばあさんが、

「皮^{かわ}剥^むいて、食^たべるのさ。」

言^いわれて男^{おとこ}は、川^{かわ}のほうを向^むいて、皮^{かわ}ごとむしゃむしゃ食^たべました。

单词一览:

柏餅(かしわもち)

(名) 榊叶糕

山奥(やまおく)

(名) 深山里

町(まち)

(名) 城市,城镇

腹(はら)

(名) 腹,肚子

減る(へる)

(自五) 减少;磨损;饿

川(かわ)

(名) 河,河川

辺(ほとり)

(名) 边,畔,旁边

店(みせ)

(名) 商店,店铺



さっそく	(副・名・形動) 立刻,马上;迅速,火速
皿(さら)	(助数) 碟,盘
餅(もち)	(名) 年糕
皮(かわ)	(名) 皮,毛皮;外表
剥く(むく)	(他五) 剥,削
向く(むく)	(自五) 向,朝;倾向,趋向;适合
むしゃむしゃ	(副) 狼吞虎咽,大口大口

句型简析:

(1) ……である

「である」接在动词连用形后面,表示某种动作或行为遗留下来的状态,相当于汉语的“……着”。

(2) ……ごと

「ごと」接在名词后面,相当于汉语的“连……”、“连同……”、“带……”。

汉语译文:

槲 叶 糕

有个男人从深山里来到城镇。“啊,肚子饿了。”他看见河边有家店,写着“槲叶糕”。赶紧买了一盘。“嗯,这年糕,怎么吃法?”

店里的老奶奶说:“剥了皮吃。”听她这么一说,男人面向河流,连皮狼吞虎咽地吃起来。

文化背景:

这则笑话翻译成汉语后很难明白其可笑之处,因为其中涉及日语词汇方面的知识。在日语中,「かわをむく」有两种含义:一种是「^{かわ}皮を^むく」,表示“剥皮,去皮”;另一种是「^{かわ}川を^むく」,表示“面向河流”。老奶奶的意思是“槲叶糕应该去皮吃”,那个男人误解为“槲叶糕应该面向河流吃”,因此做出

了奇怪的举动。这一点令人忍俊不禁。

「柏餅」是一种用槲树叶包起的豆馅年糕，一般在5月5日「端午の節句（端午节）」时制作。「柏の葉（槲树叶）」的使用在日本历史相当悠久，古代日本人用槲树的大树叶代替餐具盛放食物，从现代科学的角度来看这是有一定道理的，因为槲树叶有较好的杀菌效果。出于一种朴素的信仰，古代日本人认为槲树中有「葉守りの神（守护树木之神）」。

4. 烏と鶏と牛

おじいさんが、一日 畑 で仕事をして、夕方家に帰ると、戸口の上にいた 烏が、

「クワー、クワー。」

と鳴きました。おじいさんが、

「あ、鋤を畑に忘れてきた。」

と言うと、庭にいた 鶏が、

「トッテコー、トッテコー。」

と鳴きました。そこで、おじいさんが、急いで畑に戻ろうとすると、牛小屋にいた牛が、

「モーない、モーない。」

と言いました。

单词一览：

鶏（にわとり）

（名） 鸡

牛（うし）

（名） 牛

おじいさん

（名） 爷爷，公公，祖父，外祖父；老大爷

畑（はたけ）

（名） 旱田，田地；专业领域



仕事(しごと)	(名) 工作,活儿;职业;事
夕方(ゆうがた)	(名) 傍晚,傍黑
家(いえ)	(名) 房子,房屋;家,家庭;门第,家世
帰る(かえる)	(自五) 回来,回去
戸口(とぐち)	(名) 门口
鳴く(なく)	(自五) 啼,鸣叫
鍬(くわ)	(名) 锄
忘れる(わすれる)	(他下一) 忘记,忘掉,忘却;遗忘
庭(にわ)	(名) 院子,院落;庭园;场所
戻る(もどる)	(自五) 返回,回到;倒退,折回;回家;归还
牛小屋(うしごや)	(名) 牛棚,牛栏,牛圈

句型简析:

(1) ……て……

「て」接在动词连用形后面,可以表示顺序、并列、添加、原因等多种意义。

(2) ……てくる

「てくる」接在动词连用形后面,主要可以表示三方面的意义:第一,动作或状态由远及近移动;第二,动作或状态从过去延续或发展到现在;第三,逐渐形成某种状态。但是,「行ってくる」、「忘れてくる」等词组的意义比较特殊,表示「行く」、「忘れる」和「来る」的动作相继发生,相当于汉语的“去……后回来”、“忘了……就来了”。

汉语译文:

乌鸦、鸡和牛

老爷爷在田里干了一天活,傍晚回家后,大门上的乌鸦叫着:“呱,呱(锄头,锄头)”。老爷爷说:“啊,把锄头忘在田里了。”院子里的鸡叫道:“咯咯咯,咯咯咯(拿回来,拿回来)”。于是,老爷爷赶紧回田里,这时牛棚里的牛叫道:“哞,哞(已经没有了,已经没有了)”。

文化背景:

日语中有许多「擬声語」,可以用来模仿人或动物的声音。例如:「わんわん(汪汪)」表示狗的叫声;「こけこっこう(咯咯)」表示鸡的叫声;「にゃあにゃあ(咪咪)」表示猫的叫声;「かあかあ(哇哇)」表示乌鸦的叫声;「があがあ(嘎嘎)」表示鸭子的叫声;「ぴいぴい(唧唧)」表示鸟、虫等的叫声。

5. 長い 刀

上州に、たいへん長い刀を差す人があるので、わざわざ見物に行った一行が、その家の女房に、

「私たちは、恐ろしく長いと評判の刀を拝見したくて、わざわざ訪ねて参りました。」

と言うと、女房は、

「せっかくおいでですが、主人は昨日、江戸へ立ちました。もう少し早くおいでくだされば、今まで、こじりがあったのですが……」

单词一览:

長い(ながい)	(形) 长;长久,长远
刀(かたな)	(名) 刀;小刀;大刀
上州(じょうしゅう)	(名) 上州,(日本旧时的)上野国
差す(さす)	(自他五) 上涨;照射;呈现;打(伞);佩带(刀);敬酒;撑(船)
わざわざ	(副) 特意,故意
一行(いっこう)	(名) 一行,同行者;一个行为,一个行动
女房(にょうぼう)	(名) 妻子,老婆
恐ろしい(おそろしい)	(形) 可怕的,惊人的;非常的,厉害的